

令和7年12月25日

阿賀野市長 加藤 博幸 様

阿賀野市総合計画審議会
会長 遠 藤 和 人

答 申

令和7年10月23日付け阿財第263号をもって本審議会に諮問があった事項について、下記のとおり答申します。

記

1. 阿賀野市総合計画及び阿賀野市まち・ひと・しごと創生総合戦略の最終評価結果について

【答申内容】

阿賀野市総合計画及び阿賀野市まち・ひと・しごと創生総合戦略の最終評価結果について、令和6年度の施策・基本事業の成果指標を見ると、基準値である令和元年度と比較して「向上」している成果指標が半数を超えている状況であることから、概ね順調であったと認めます。

その一方で、基準値を下回る状況となっている成果指標も一定数見受けられることから、PDCAサイクルに基づく経営資源の適切な配分や業務の見直しの徹底を図りながら、阿賀野市総合計画(基本計画2025-2028期)のまちづくりの目標である「住み良い、いきいき元気なまち」の実現に向けた取組を推進していただくよう期待します。

なお、当審議会として、計画の推進にあたって有効と思われる意見を以下に付します。

- 成果指標が基準値と比較して「低下」した指標についても原因を分析し、今後の改善、計画、実行につなげていただきたい。
- 自治会活動やボランティアへの支援について、関係者の気持ちも考慮し、事業を検討していただきたい。
- クマ等の危険動物が市民の生活圏に出没していることから、警察、獣友

会とも連携して対策に取り組み、安全・安心な暮らしを確保していただきたい。

2. 阿賀野市総合計画（基本計画2025－2028期）の一部指標の見直し設定等について

【答申内容】

阿賀野市総合計画（基本計画2025－2028期）の一部指標の見直し設定等については、当計画の進捗状況を適切に把握するため妥当なものと認めます。

3. デジタル田園都市国家構想交付金事業の評価検証について

【答申内容】

デジタル田園都市国家構想交付金事業のデジタル実装タイプとして実施した7事業については、各事業において設定したKPI項目のうち、目標を達成した項目が半数以上であるものが5事業となっていることから、概ね順調であったと認めます。

目標未達成のKPI項目が多い事業については、改善策の検討と実行に取り組み、事業効果として目標値に近づき、到達する姿が見られることを望みます。

なお、当審議会として、デジタル化の推進にあたって有効と思われる意見を以下に付します。

- いわゆるデジタル弱者への対応に留意するとともに、様々な機会を通じてデジタル操作に慣れ親しむ取組も大切にしていただきたい。
- デジタル化はシステムの導入に終わらず、導入後の運用の面でもしっかりと取組を進め、事務の効率化や市民の利便性向上につなげていただきたい。
- デジタル化と併せて、セキュリティ対策も万全を期して取り組んでいただきたい。

以上